

「仙台市図書館振興計画（第二次）」 めざす図書館像---「地域・市民に役立ち、共に成長を続ける図書館」

- 方向性 1 地域の創造性を継承・発展させるとともに、市民の課題解決や探求的活動を支援する地域・市民に役立つ図書館をめざします。
- 方向性 2 子どもの年齢や障害の有無に応じた図書館サービスを行う、0歳から読書に親しめる読書文化を育む図書館をめざします。
- 方向性 3 誰もが使いやすく、どこに住んでいても情報が身近に届く、市民一人ひとりに利用しやすい図書館をめざします。
- 方向性 4 図書館資源の適正配分と適切な評価を踏まえた経営を行う、自らの変革を進める図書館をめざします。

平成 29 年度重点	平成 30 年度重点	平成 31 年度重点（案）
<p><b>(1) 図書館情報システムの更新</b> 方向性 4</p> <p>平成 30 年 1 月に実施する現システムからの切替について、円滑な移行を目指す。</p>	<p><b>(1) 「3.11 震災文庫」の活用</b> 方向性 1</p> <p>各図書館で「3.11 震災文庫」を活用する企画を積極的に進めるほか、せんだい 3.11 メモリアル交流館との連携や、防災環境都市・震災復興室で今後推進予定の震災アーカイブ構築の取り組みへの参画等を通じ、活用を進めて行く。</p>	<p><b>(1) 「3.11 震災文庫」をはじめとした郷土資料の収集および活用促進</b> 方向性 1</p> <p>本市の特色ある資料の継続収集とともに、広報物発行や博物館との連携イベント等を通じ、資料の利用促進を進める。</p>
<p><b>(2) 市民センターを活用したサービススポット(SS)の設置に向けての調整</b> 方向性 3</p> <p>身近な場所で資料の受取や返却ができるサービススポットの早期実現に向けて、庁内外の関係組織との調整を行う。</p>	<p><b>(2) 中高生（ヤングアダルト世代）の読書支援</b> 方向性 2</p> <p>中高生や保護者等がいじめや命と向き合うことを手助けする取り組みや中高生を対象にした児童文学者講演会の開催、中高生の図書館サポーターによる同年代に向けた情報発信支援など、ヤングアダルト世代の読書支援を推進する。</p>	<p><b>(2) SNSを活用した広報への取り組み</b> 方向性 2 方向性 4</p> <p>ヤングアダルト世代にも効果が高いと考えられるツイッター等の SNS を活用したプッシュ型の広報への取り組みを進める。</p>
<p><b>(3) 学校貸出資料返却時の資料配送の仕組みづくり</b> 方向性 2</p> <p>学校連携事業での資料貸出にあたり、資料返却手段を確保することで、学校貸出サービス利用の拡大を図る。</p>	<p><b>(3) 図書館サービススポット設置に向けた調整</b> 方向性 3</p> <p>図書館サービススポット第 1 号の設置に向けて庁内外の関係組織との調整を継続する。設置にあたっては、図書館の分室や移動図書館を含めた図書館サービスの全体像や、サービススポットの効果検証方法について、検討を行う。</p>	<p><b>(3) サービススポットの効果検証</b> 方向性 3</p> <p>平成 30 年 11 月に開設した中田サービススポットについての効果検証を行いながら、今後に向けた図書館サービスのあり方についても検討を行う。</p>
<p><b>(4) 若林図書館指定管理者の公募</b> 方向性 4</p> <p>平成 27 年度に地区館で初めて指定管理者制度を導入した若林図書館について、平成 30 年度からの第 2 期の指定管理者の公募を行う。</p>	<p><b>(4) 不明資料低減への取り組み</b> 方向性 4</p> <p>貴重な郷土資料等が特に多い市民図書館と利用者の多い太白図書館について、盗難防止装置の設置を進める。</p>	